平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名　株式会社 みずほフィナンシャルグループ　　上場取引所　東 大
コード番号　8411　URL http://www.mizuho-fg.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 佐藤 康博
問合せ先責任者 (役職名) 主計部長　(氏名) 平間 久顕　TEL 03-5224-2030

四半期報告書提出予定日　平成23年8月15日　特定取引勘定設置の有無　有
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	632,871	△11.2	115,729	△45.3	96,364	△35.6
23年3月期第1四半期	713,160	1.3	211,694	―	149,847	―

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　32,295百万円　(△71.2%)　23年3月期第1四半期　112,334百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	4.42	4.14
23年3月期第1四半期	9.67	8.74

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	156,507,321	6,434,820	2.6
23年3月期	160,812,006	6,623,999	2.6

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　4,200,974百万円　23年3月期　4,329,116百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	6.00	6.00
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		3.00	―	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

(注2)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係が異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	―	―	―
通期	460,000	11.3	19.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

(注2)「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる発行済株式数(自己株式を除く)の通期平均値は、以下により算出しております。
・「第1四半期の期中平均株式数」と「第1四半期末発行済株式数(第2～4四半期の期中平均値と想定)」の平均値に、上場子会社3社の株式交換による完全子会社化に伴う当社発行済株式数の増加見込(21億株)を勘案して算出しております。
・第十一回第十一種優先株式の取得請求に伴う発行済普通株式数の増加を考慮しておりません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	21,791,643,560 株	23年3月期	21,782,185,320 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	5,153,677 株	23年3月期	5,656,647 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	21,781,235,544 株	23年3月期1Q	15,490,950,822 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料には、将来の業績及び計画等に関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、かかる記述及び仮定は将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。

また、事業戦略や業績など、将来の見通しに関する事項はその時点での当社の認識を反映しており、一定のリスクや不確実性などが含まれております。これらのリスクや不確実性の原因としては、与信関係費用の増加、株価下落、金利の変動、外国為替相場の変動、法令違反、事務・システムリスク、日本における経済状況の悪化その他様々な要因が挙げられます。これらの要因により、将来の見通しと実際の結果は必ずしも一致するものではありません。

当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書、ディスクロージャー誌等の本邦開示書類や当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F年次報告書等の米国開示書類など、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものをご参照ください。

当社は、業績予想の修正等将来の見通しの変更に関する公表については、東京証券取引所の定める適時開示規則等に基づいて実施いたします。
従って、最新の予想や将来の見通しを常に改定する訳ではなく、またその責任も有しません。

（種類株式の配当の状況）

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

	年間配当金				
（基準日）	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
第十一回第十一種優先株式					
23年3月期	―	0.00	―	20.00	20.00
24年3月期	―				
24年3月期（予想）		10.00	―	10.00	20.00
第十三回第十三種優先株式					
23年3月期	―	0.00	―	30.00	30.00
24年3月期	―				
24年3月期（予想）		15.00	―	15.00	30.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報……P. 1－2
（1）連結経営成績に関する定性的情報……P. 1－2
（2）連結財政状態に関する定性的情報……P. 1－2
（3）連結業績予想に関する定性的情報……P. 1－2

2. 四半期連結財務諸表……P. 1－3
（1）四半期連結貸借対照表……P. 1－3
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書……P. 1－5
（3）継続企業の前提に関する注記……P. 1－7
（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記……P. 1－7
（5）追加情報……P. 1－7
※平成 24 年３月期第１四半期決算説明資料

【XBRL に関する留意事項】
EDINET やTDNet におけるXBRL データに含まれる勘定科目の英語名称は、当社が英文短信において用いる勘定科目の英語名称とは異なる場合がございますので、ご利用にあたってはこの点にご留意願います。

1．当四半期決算に関する定性的情報

（詳細は、2-1 ページ「平成２４年３月期第１四半期決算の概要」をご覧下さい。）

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間の経済情勢を顧みますと、世界経済は全体として回復を続けておりますが、そのペースは緩やかになってきており、商品市況の高騰やインフレに対する懸念を受けた金融引き締めの動きに加え、欧州の一部地域における財政問題等によって景気が下振れするリスクが残っております。

米国経済は、住宅市場が低迷し、個人消費の伸びも踊り場を迎えたことにより景気が減速しております。先行きにつきましても失業率の高止まりや住宅価格のさらなる下落等によって下振れするリスクがあるほか、連邦財政の動向や、量的金融緩和政策（ＱＥ２）が６月末に終了したことにともなう影響も見極め難い状況にあります。欧州を見ますと、ユーロ圏全体ではプラスの成長率を維持しておりますが、国毎のばらつきが大きく、加えて一部地域における財政問題が金融市場や実体経済へ波及する懸念が高まっております。また、アジアでは、中国における内需拡大が周辺諸国の輸出・生産増をもたらしていることから、やや減速しながらも引き続き高い成長率を維持しておりますが、一方でインフレに対する懸念も高まりつつあります。

日本経済につきましては、東日本大震災の影響により生産や輸出、個人消費等が大きく落ち込んだものの、足元では持ち直しの動きがみられております。先行きにつきましては、生産活動が徐々に正常化する中で資本ストックの復元需要といった押し上げ要因がある一方で、電力供給の制約、海外経済の下振れ、円高やデフレの長期化といった懸念もあり、景気が下押しされるリスクが残っております。

このような経営環境のもと、当第１四半期連結累計期間の連結四半期純利益は 963 億円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の連結総資産は、前連結会計年度末に比べ４兆3,046億円減少し、156兆5,073億円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末比 1,891億円減少し、６兆4,348億円となり、うち株主資本は４兆2,073億円、その他の包括利益累計額は△63億円、少数株主持分は２兆2,320億円となりました。

主要勘定につきましては、資産の部では貸出金が前連結会計年度末に比べ１兆 9,569 億円減少し 60 兆 8,208 億円となり、有価証券は前連結会計年度末に比べ 7,814 億円増加し 45 兆 5,635 億円となりました。また、負債の部では預金が前連結会計年度末に比べ１兆 5,558 億円減少し 77 兆 6,780 億円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成 24 年３月期の連結業績予想は、平成 23 年５月 13 日に公表した通り、当期純利益 4,600 億円を予想しております。

２．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
現金預け金	9,950,913	5,146,815
コールローン及び買入手形	375,716	278,418
買現先勘定	7,467,309	7,963,393
債券貸借取引支払保証金	6,541,512	6,383,081
買入金銭債権	1,667,808	1,635,149
特定取引資産	13,500,182	14,543,123
金銭の信託	122,267	84,775
有価証券	44,782,067	45,563,525
貸出金	62,777,757	60,820,810
外国為替	977,465	931,600
金融派生商品	5,102,760	5,156,321
その他資産	2,754,017	3,104,900
有形固定資産	947,986	935,239
無形固定資産	442,922	436,738
繰延税金資産	488,769	487,026
支払承諾見返	3,673,339	3,770,520
貸倒引当金	△760,762	△734,093
投資損失引当金	△25	△27
資産の部合計	160,812,006	156,507,321

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
負債の部		
預金	79,233,922	77,678,095
譲渡性預金	9,650,236	10,105,594
債券	740,932	39,175
コールマネー及び売渡手形	5,095,412	5,553,139
売現先勘定	11,656,119	12,241,948
債券貸借取引受入担保金	5,488,585	5,736,762
コマーシャル・ペーパー	226,167	243,376
特定取引負債	7,652,811	8,355,397
借用金	15,969,385	10,681,654
外国為替	167,670	207,777
短期社債	585,497	551,997
社債	5,110,947	4,987,811
信託勘定借	1,045,599	1,072,769
金融派生商品	4,599,579	4,547,757
その他負債	3,053,136	4,095,314
賞与引当金	39,336	8,939
退職給付引当金	35,615	35,509
役員退職慰労引当金	2,239	1,887
貸出金売却損失引当金	420	223
偶発損失引当金	15,081	14,960
睡眠預金払戻損失引当金	15,229	14,425
債券払戻損失引当金	13,344	13,962
特別法上の引当金	1,382	1,212
繰延税金負債	17,599	15,399
再評価に係る繰延税金負債	98,415	96,886
支払承諾	3,673,339	3,770,520
負債の部合計	154,188,007	150,072,501
純資産の部		
資本金	2,181,375	2,181,646
資本剰余金	937,680	937,951
利益剰余金	1,132,351	1,090,660
自己株式	△3,196	△2,930
株主資本合計	4,248,209	4,207,329
その他有価証券評価差額金	△21,648	△112,977
繰延ヘッジ損益	68,769	73,134
土地再評価差額金	137,707	135,469
為替換算調整勘定	△103,921	△101,981
その他の包括利益累計額合計	80,906	△6,355
新株予約権	2,754	1,812
少数株主持分	2,292,128	2,232,033
純資産の部合計	6,623,999	6,434,820
負債及び純資産の部合計	160,812,006	156,507,321

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
【四半期連結損益計算書】
【第１四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
経常収益	713,160	632,871
資金運用収益	362,570	344,355
（うち貸出金利息）	229,010	219,325
（うち有価証券利息配当金）	80,428	78,471
信託報酬	10,579	10,001
役務取引等収益	127,889	126,491
特定取引収益	79,335	42,260
その他業務収益	96,039	65,104
その他経常収益	36,745	44,658
経常費用	501,465	517,141
資金調達費用	89,898	79,628
（うち預金利息）	29,584	24,367
（うち債券利息）	2,132	291
役務取引等費用	28,313	27,969
特定取引費用	34	－
その他業務費用	17,688	21,832
営業経費	325,237	321,563
その他経常費用	40,293	66,148
経常利益	211,694	115,729
特別利益	11,316	194
特別損失	4,785	1,134
税金等調整前四半期純利益	218,224	114,788
法人税、住民税及び事業税	5,937	8,804
法人税等調整額	38,053	△13,380
法人税等合計	43,991	△4,576
少数株主損益調整前四半期純利益	174,233	119,365
少数株主利益	24,385	23,000
四半期純利益	149,847	96,364

【四半期連結包括利益計算書】
【第１四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	174,233	119,365
その他の包括利益	△61,898	△87,069
その他有価証券評価差額金	△87,963	△93,442
繰延ヘッジ損益	31,051	4,535
土地再評価差額金	△21	－
為替換算調整勘定	△4,747	1,238
持分法適用会社に対する持分相当額	△218	598
四半期包括利益	112,334	32,295
親会社株主に係る四半期包括利益	92,599	11,340
少数株主に係る四半期包括利益	19,735	20,955

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5)追加情報

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号平成21年12月４日）を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号）に基づき、当第１四半期連結累計期間の「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、前第１四半期連結累計期間については遡及処理を行っておりません。

平成２４年3月期

第1四半期決算説明資料

MIZUHO

株式会社 みずほフィナンシャルグループ

（ 目 次 ）

各決算期の計数は、以下のとおりであります。
【連結】：みずほフィナンシャルグループ連結の計数
【単体】：みずほ銀行、みずほコーポレート銀行及びみずほ信託銀行の単体の計数

平成24年３月期第１四半期決算の概要 ・・・・2-1

四半期財務・業績の概況

１．損益状況 【連　結】 ・・・・3-1
【単　体】 ＜３行合算＞ ・・・・3-2
２．株式関係損益 【単　体】 ＜３行合算＞ ・・・・3-3
３．有価証券評価差額等 【連　結】 ・・・・3-4
【単　体】 ＜３行合算＞ ・・・・3-4
４．ヘッジ会計適用デリバティブ取引に係る繰延損益 【単　体】 ＜３行合算＞ ・・・・3-6
５．金融再生法開示債権 【連　結】 ・・・・3-7
【単　体】 ＜３行合算＞ ・・・・3-8
６．預金・貸出金の状況
(1)-1　預金残高 【単　体】 ＜３行合算＞ ・・・・3-9
(1)-2　国内預金の状況 【単　体】 ＜３行合算＞ ・・・・3-9
(2)　貸出金残高 【単　体】 ＜３行合算＞ ・・・・3-9
(3)　利回り（国内業務部門） 【単　体】 ＜みずほ銀行・みずほコーポレート銀行合算＞ ・・・・3-9

本資料には、将来の業績および計画等に関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、かかる記述及び仮定は将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。
また、事業戦略や業績など、将来の見通しに関する事項はその時点での当社の認識を反映しており、一定のリスクや不確実性などが含まれております。これらのリスクや不確実性の原因としては、与信関係費用の増加、株価下落、金利の変動、外国為替相場の変動、法令違反、事務・システムリスク、日本における経済状況の悪化その他様々な要因が挙げられます。これらの要因により、将来の見通しと実際の結果は必ずしも一致するものではありません。
当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書、ディスクロージャー誌等の本邦開示書類や当社が米国証券取引委員会に提出したForm　20-F年次報告書等の米国開示書類など、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものをご参照ください。
当社は、業績予想の修正等将来の見通しの変更に関する公表については、東京証券取引所の定める適時開示規則等に基づいて実施いたします。従って、最新の予想や将来の見通しを常に改定する訳ではなく、またその責任も有しません。

平成２４年３月期第１四半期決算の概要

Ⅰ．収益状況

➢ 連結業務純益

・連結粗利益は、前年同期比 816 億円減少し 4,587 億円となりました。

・傘下銀行の業務粗利益は、前年同期比 744 億円減少いたしました。これは、市場部門等における 680 億円の減少を主因とするものです。なお、顧客部門収益は海外で増加したものの、国内を含めた全体では 64 億円減少いたしました。
また、傘下銀行の経費は、引続き全般的な削減に努めたこと等により、前年同期比 25 億円減少いたしました。

・証券子会社２社（みずほ証券およびみずほインベスターズ証券）の連結粗利益（純営業収益）は、前年同期比 124 億円減少いたしました。

・以上の結果、連結業務純益は前年同期比 886 億円減少し 1,289 億円となりました。

〔連結〕

(単位:億円)	平成24年3月期 第1四半期	前年同期比
連結粗利益 *1	4,587	△ 816
連結業務純益 *2	1,289	△ 886
与信関係費用	106	+143
株式関係損益	50	△ 43
経常利益	1,157	△ 959
四半期純利益	963	△ 534

<ご参考> 3行合算

(単位:億円)	平成24年3月期 第1四半期	前年同期比
業務粗利益 *1	3,588	△ 744
経費 (除く臨時処理分) *1	△ 2,165	+25
実質業務純益	1,423	△ 718
与信関係費用	166	+91
株式関係損益	△ 43	△ 133
経常利益	1,061	△ 854
四半期純利益	1,087	△ 533

＊1 前期まで経費（除く臨時処理分）に計上しておりました証券代行業務および年金管理業務に係る費用の一部につき、今期より業務粗利益に含めて計上しており、前期の計数の組替えを行っております。
＊2 連結粗利益－経費（除く臨時処理分）＋持分法による投資損益等連結調整

➢ 連結四半期純利益

・3 行合算の与信関係費用は、取引先企業に対する再生支援等の取組みを通じた債務者区分の改善等の結果、前年同期比 91 億円改善し 166 億円の戻入となりました。連結与信関係費用も、前年同期比 143 億円改善し 106 億円の戻入となりました。

・3行合算の株式関係損益は43億円の損失を計上いたしました。これは、株価下落に伴い一部銘柄の償却を実施したこと等によるものです。

・以上に加え、住専処理への対応として 208 億円を費用計上したこと等により、連結四半期純利益は 963 億円となりました。これは年度計画 4,600 億円に対しグループ３社の完全子会社化による影響を除いたベースで約 25%の進捗となっています。

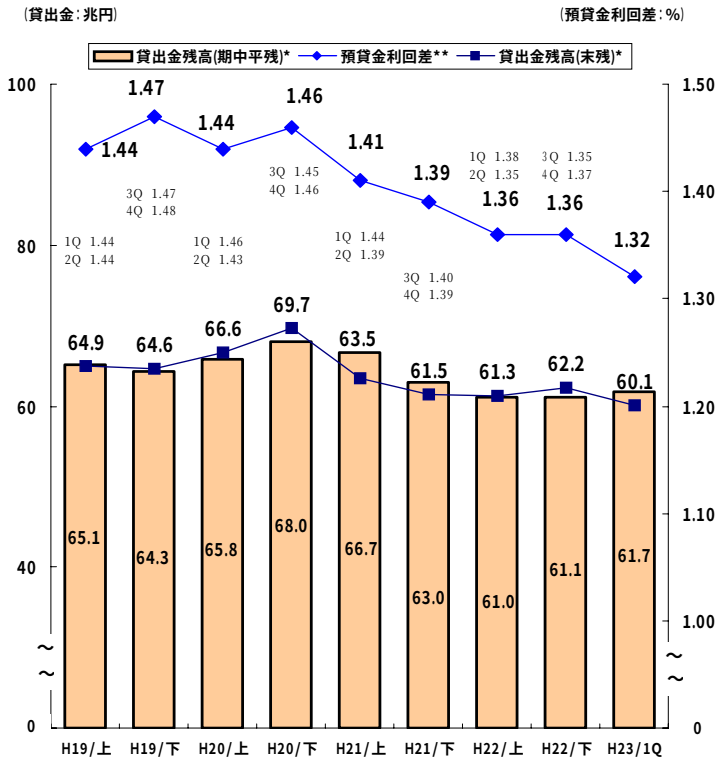
➢ 金利収支の状況

・平成 24 年 3 月期第 1 四半期の貸出金平均残高は、前年度下期比 0.5 兆円増加いたしました。これは、国内大企業向けを中心とした国内貸出及び海外向け貸出の増加によるものです。

・同期末の貸出金残高は前年度末比 2.1 兆円減少していますが、政府等向け貸出金の 1.8 兆円の減少が主たる要因です。

・同期の国内業務部門合算の預貸金利回差は1.32%と、前年度下期比0.04%縮小いたしました。

貸出金の状況



＊貸出金残高は 3 行合算(銀行勘定)。㈱みずほﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ向け貸出金を除く。海外店分については為替影響を含む

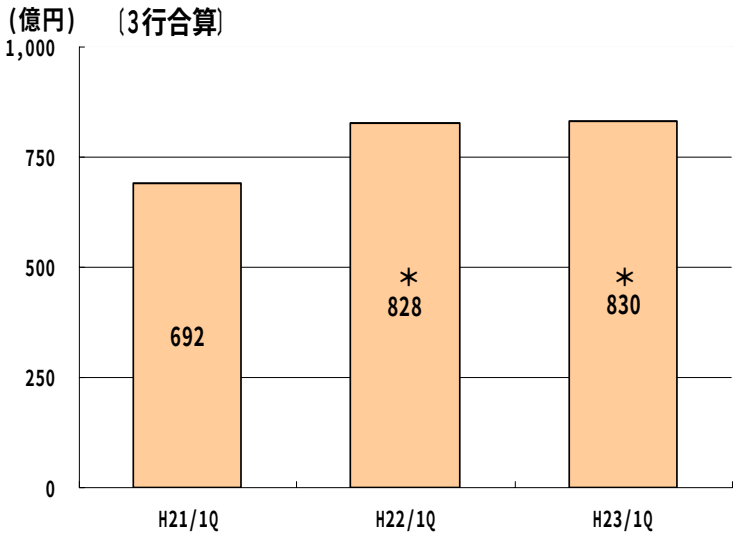
**預貸金利回差はみずほ銀行・みずほｺｰﾎﾟﾚｰﾄ銀行の国内業務部門合算、㈱みずほﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ向け・預金保険機構及び政府等向け貸出金を除く

➢ 非金利収支の状況

・ 平成 24 年 3 月期第 1 四半期の顧客部門の非金利収支(3 行合算・管理会計ベース) は 830 億円と前年同期比微増いたしました。

・ 項目別では、海外非金利収支が前年同期比増加し、投信・年金保険関連手数料、ｿﾘｭｰｼｮﾝ関連手数料、外為収益は前年同期並みとなっています。

非金利収支の状況(顧客部門)



＊前期まで経費に計上しておりました証券代行業務および年金管理業務に係る費用の一部につき、今期より非金利収支に含めて計上しており、H22/1Q の計数の組替を行っております。影響額は H22/1Q が△24 億円、H23/1Q が△23 億円です。

Ⅱ. 財務健全性

・ 不良債権比率は 1.73%と引続き低い水準を維持しております。

・ その他有価証券評価差額（連結）は、株価下落の影響を主因として前年度末比 871 億円減少し、△865 億円となりました。

・ 繰延税金資産純額（連結）は前年度末比ほぼ横ばいとなっています。

・ 連結自己資本比率（平成 23 年 6 月末実績）につきましては、後日公表いたします。

（単位：億円）

	平成23年6月末	
		H23/3末比
金融再生法開示債権（3行合算）	11,779	△ 300
不良債権比率	1.73%	+0.00%
その他有価証券評価差額（連結）※	△ 865	△ 871
繰延税金資産純額（連結）	4,716	+4

※:純資産直入処理対象分

Ⅲ. 規律ある資本政策の推進

・当社グループは、「規律ある資本政策」として、「安定的な自己資本の充実」と「着実な株主還元」を推進しておりますが、自己資本をめぐるグローバルな議論や経済・市場動向の不確実性等を考慮し、「安定的な自己資本の充実」に力点を置いた運営を行っております。

・自己資本をめぐるグローバルな規制見直しが進められる中、当社グループは、中期的課題として、Tier I 比率（現行基準）12%以上、新たな資本規制の導入が予定されている平成 24 年度末における普通株等 Tier I 比率(*)（バーゼルIII基準）8%台半ば程度を目指しております。

・当社グループは、平成 22 年 5 月に「変革」プログラムを発表し、収益力強化、財務力強化を図っております。本プログラムの着実な推進を通じて、収益の蓄積による内部留保の積上げや資産の効率的な運用等を図ることにより、財務基盤の更なる強化に努めてまいります。これにより、新たな資本規制への対応は十分可能なものと考えております。

(*) 普通株等Tier I 比率：第十一回第十一種優先株式（平成28年7月強制転換）を含む。
なお、現時点では新たな資本規制における自己資本比率の計算方法等の詳細は未確定です。
本比率は、現在までに公表された資料をもとに当社が試算するものです。

(参考) 第十一回第十一種優先株式の平成 23 年 6 月末の残高（自己株式を除く）は 4,152 億円となりました。
（当初発行総額 9,437 億円のうち 56.0%が転換済）

＜ご参考＞

○部門別収益の状況

【3行合算】

(単位：億円)

	平成24年3月期 第1四半期	前年同期比
業務粗利益 ＊	2,793	△ 64
経費 ＊	△ 1,735	+41
顧客部門	1,057	△ 22
業務粗利益	794	△ 680
経費	△ 429	△ 15
市場部門･その他	365	△ 696
業務粗利益 ＊	3,588	△ 744
経費 ＊	△ 2,165	+25
実質業務純益	1,423	△ 718

＊ 前期まで経費に計上しておりました証券代行業務および年金管理業務に係る費用の一部につき、今期より業務粗利益に含めて計上しており、前期の計数の組替えを行っております。

本資料における「3行合算」の計数については、みずほ銀行、みずほコーポレート銀行、みずほ信託銀行の3銀行単体を合算した計数を示しております。

四半期財務・業績の概況

１．損益状況

【連　結】

（億円）

		平成24年3月期第1四半期累計	比較	平成23年3月期第1四半期累計	平成23年3月期
連結粗利益	1	4,587	△ 816	5,404	20,253
資金利益	2	2,647	△ 79	2,726	11,094
信託報酬	3	100	△ 5	105	493
うち信託勘定与信関係費用	4	-	-	-	-
役務取引等利益※1	5	985	△ 10	995	4,588
特定取引利益	6	422	△ 370	793	2,439
その他業務利益	7	432	△ 350	783	1,636
営業経費※1	8	△ 3,215	36	△ 3,252	△ 12,778
不良債権処理額（含む一般貸倒引当金純繰入額）	9	△ 88	46	△ 135	△ 761
貸倒引当金戻入益等※2	10	195	195		
株式関係損益	11	50	△ 43	93	△ 705
持分法による投資損益	12	△ 64	△ 78	13	△ 61
その他	13	△ 306	△ 299	△ 7	△ 61
経常利益	14	1,157	△ 959	2,116	5,884
特別損益	15	△ 9	△ 74	65	469
うち貸倒引当金戻入益等※2	16		△ 98	98	594
税金等調整前四半期(当期)純利益	17	1,147	△ 1,034	2,182	6,354
税金関係費用	18	45	485	△ 439	△ 1,384
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	19	1,193	△ 548	1,742	4,969
少数株主損益	20	△ 230	13	△ 243	△ 837
四半期（当期）純利益	21	963	△ 534	1,498	4,132

※1前期まで、「営業経費」(8)として計上しておりました証券代行業務及び年金管理業務に係る費用の一部につき、当期から「役務取引等費用」として「役務取引等利益」(5)に含めて計上しており、前期の計数の組替えを行っております。
※2従来「特別損益」(15)に含めておりました「貸倒引当金戻入益等」(16)について、当期から「貸倒引当金戻入益等」(10)として表示しております。(第1四半期決算短信P1-7参照)

与信関係費用（含む信託勘定与信関係費用）	22	106	143	△ 37	△ 166

(当期)与信関係費用(22)＝不良債権処理額(含む 一般貸倒引当金純繰入額)(9)＋貸倒引当金戻入益等(10)＋信託勘定与信関係費用(4)
(前年同期・前年度)与信関係費用(22)＝不良債権処理額(含む 一般貸倒引当金純繰入額)(9)＋貸倒引当金戻入益等(16)＋信託勘定与信関係費用(4)

(参考)

連結業務純益	23	1,289	△ 886	2,175	7,417

連結業務純益(23)＝連結粗利益(1)－経費(除く臨時処理分)＋持分法による投資損益等連結調整

連結子会社数	24	154	△ 8	162	152
持分法適用会社数	25	22	1	21	22

【単　体】
＜３行合算＞

（億円）

		平成24年3月期 第1四半期累計				比較	平成23年3月期 第1四半期累計	平成23年3月期
		みずほ銀行	みずほｺｰﾎﾟﾚｰﾄ銀行	みずほ信託銀行	合計			
業務粗利益	1	1,836	1,492	259	3,588	△ 744	4,333	16,111
資金利益	2	1,354	954	102	2,410	△ 140	2,550	10,100
信託報酬	3			98	98	△ 5	104	487
うち信託勘定与信関係費用	4			-	-	-	-	-
役務取引等利益※1	5	299	262	34	596	△ 14	610	2,881
特定取引利益	6	97	26	6	130	△ 256	386	1,212
その他業務利益	7	85	249	17	352	△ 328	680	1,429
経費（除く臨時処理分）※1	8	△ 1,369	△ 597	△ 197	△ 2,165	25	△ 2,191	△ 8,687
実質業務純益※2	9	466	894	61	1,423	△ 718	2,142	7,423
一般貸倒引当金純繰入額	10	-	△ 98	△ 1	△ 100	△ 100	-	-
業務純益	11	466	796	59	1,323	△ 818	2,142	7,423
うち国債等債券損益	12	63	125	17	206	△ 448	654	1,406
臨時損益	13	△ 133	△ 79	△ 49	△ 261	△ 35	△ 226	△ 2,351
株式関係損益	14	6	△ 51	1	△ 43	△ 133	89	△ 762
不良債権処理額	15	△ 67	98	△ 6	24	129	△ 105	△ 695
貸倒引当金戻入益等※3	16	229	13	0	242	242		
その他	17	△ 301	△ 139	△ 43	△ 484	△ 273	△ 210	△ 893
経常利益	18	333	717	10	1,061	△ 854	1,915	5,072
特別損益	19	△ 5	△ 3	△ 0	△ 9	△ 104	95	751
うち貸倒引当金戻入益等　※3	20					△ 180	180	856
うち投資損失引当金戻入益	21					△ 0	0	0
税引前四半期(当期)純利益	22	328	713	10	1,052	△ 958	2,010	5,824
税金関係費用	23	△ 57	88	4	35	424	△ 389	△ 1,354
四半期(当期)純利益	24	270	801	14	1,087	△ 533	1,621	4,470

※1前期まで、みずほ信託銀行にて「経費（除く臨時処理分）」(8)として計上しておりました証券代行業務及び年金管理業務に係る費用の一部につき、当期から「役務取引等費用」として「役務取引等利益」(5)に含めて計上しており、前期の計数の組替えを行っております。
※2みずほ信託銀行の実質業務純益は、「信託勘定与信関係費用」(4)を控除しております。
※3従来「特別損益」(19)に含めておりました「貸倒引当金戻入益等」(20)について、当期から「貸倒引当金戻入益等」(16)として表示しております。
(第1四半期決算短信P1-7参照)

与信関係費用	25	161	13	△ 8	166	91	75	160

(当期)与信関係費用(25)＝不良債権処理額(15)＋一般貸倒引当金純繰入額(10)＋貸倒引当金戻入益等(16)＋信託勘定与信関係費用(4)
(前年同期・前年度)与信関係費用(25)＝不良債権処理額(15)＋一般貸倒引当金純繰入額(10)＋貸倒引当金戻入益等(20)＋信託勘定与信関係費用(4)

（参考）与信関係費用の内訳

信託勘定与信関係費用	26			-	-	-	-	-
一般貸倒引当金純繰入額	27	106	△ 98	△ 1	6	△ 139	146	684
貸出金償却	28	△ 22	10	△ 0	△ 11	12	△ 23	△ 314
個別貸倒引当金純繰入額	29	84	100	△ 6	177	226	△ 48	△ 154
特定海外債権引当勘定純繰入額	30	-	0	0	0	△ 1	1	1
偶発損失引当金純繰入額	31	-	0	0	0	△ 2	3	4
その他債権売却損等	32	△ 6	△ 0	-	△ 7	△ 3	△ 4	△ 61
合計	33	161	13	△ 8	166	91	75	160

２．株式関係損益

【単　体】

＜３行合算＞　（億円）

	平成24年3月期第1四半期累計	比較	平成23年3月期第1四半期累計
株式関係損益	△ 43	△ 134	90
売却益	71	△ 143	214
売却損	△ 5	54	△ 59
償却	△ 106	△ 21	△ 84
投資損失引当金純繰入額	△ 1	△ 1	0
金融派生商品損益	△ 2	△ 22	20

※平成23年3月期第1四半期累計は、特別利益に計上した投資損失引当金戻入益を含んでおります。

＜みずほ銀行＞

	平成24年3月期第1四半期累計	比較	平成23年3月期第1四半期累計
株式関係損益	6	6	△ 0
売却益	25	10	15
売却損	△ 1	4	△ 6
償却	△ 20	10	△ 31
投資損失引当金純繰入額	△ 0	△ 0	-
金融派生商品損益	2	△ 18	21

＜みずほコーポレート銀行＞

	平成24年3月期第1四半期累計	比較	平成23年3月期第1四半期累計
株式関係損益	△ 51	△ 116	64
売却益	37	△ 130	167
売却損	△ 2	50	△ 53
償却	△ 79	△ 30	△ 49
投資損失引当金純繰入額	△ 1	△ 1	0
金融派生商品損益	△ 4	△ 3	△ 0

※平成23年3月期第1四半期累計は、特別利益に計上した投資損失引当金戻入益を含んでおります。

＜みずほ信託銀行＞

	平成24年3月期第1四半期累計	比較	平成23年3月期第1四半期累計
株式関係損益	1	△ 24	25
売却益	8	△ 22	30
売却損	△ 0	△ 0	△ 0
償却	△ 5	△ 1	△ 4
投資損失引当金純繰入額	-	-	-
金融派生商品損益	△ 0	△ 0	0

３．有価証券評価差額等

■時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券を除いております。

【連　結】

(1) その他有価証券

（億円）

		平成23年6月末				平成23年3月末				平成22年6月末			
		連結貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	連結貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	連結貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
みずほフィナンシャルグループ（連結）	その他有価証券	446,574	△950	5,862	6,812	441,459	△6	6,515	6,521	431,059	1,632	7,117	5,485
	株式	24,446	308	3,914	3,605	26,406	2,057	4,564	2,506	27,714	1,976	4,372	2,395
	債券	337,990	254	926	672	334,728	△113	921	1,035	309,077	1,089	1,408	319
	その他	84,137	△1,512	1,021	2,534	80,324	△1,950	1,029	2,979	94,267	△1,433	1,336	2,769

(注) 1. 連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」の一部、並びに「その他資産」の一部を含めております。
2. 株式については各期末前1ヵ月の市場価格の平均等に基づき、また、それ以外については各期末日における市場価格等に基づいております。
3. 評価差額のうち、時価ヘッジの適用等により損益に反映させた額は平成23年6月末 △84億円、平成23年3月末 △12億円、平成22年6月末 △31億円であります。

(2) 満期保有目的の債券

（億円）

	平成23年6月末				平成23年3月末				平成22年6月末			
	連結貸借対照表計上額	含み損益	うち益	うち損	連結貸借対照表計上額	含み損益	うち益	うち損	連結貸借対照表計上額	含み損益	うち益	うち損
みずほフィナンシャルグループ（連結）	13,518	94	97	3	12,021	60	73	12	7,534	101	101	-

【単　体】

＜３行合算＞

(1) その他有価証券

（億円）

		平成23年6月末				平成23年3月末				平成22年6月末			
		貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
みずほ銀行	その他有価証券	208,422	△514	1,599	2,114	192,960	△446	1,636	2,083	192,671	7	1,738	1,731
	株式	6,603	△457	821	1,279	7,015	△81	965	1,046	7,147	△145	803	948
	債券	179,052	117	497	380	164,518	△19	470	490	157,193	365	652	287
	その他	22,765	△174	280	455	21,427	△345	201	547	28,330	△211	283	495
みずほコーポレート銀行	その他有価証券	212,630	△766	3,585	4,352	221,565	38	4,144	4,105	214,874	1,132	4,520	3,387
	株式	15,707	269	2,570	2,301	17,114	1,541	3,046	1,505	18,115	1,414	2,876	1,462
	債券	142,002	65	352	286	151,595	△152	364	516	137,797	608	637	28
	その他	54,919	△1,102	662	1,765	52,855	△1,350	733	2,083	58,961	△889	1,006	1,895
みずほ信託銀行	その他有価証券	20,320	204	519	315	21,131	256	569	312	18,215	364	652	288
	株式	1,748	242	417	174	1,872	357	463	106	1,966	359	477	118
	債券	13,723	63	69	5	15,167	51	79	27	10,335	106	110	3
	その他	4,848	△101	33	135	4,092	△151	26	178	5,913	△101	64	166
合　計	その他有価証券	441,373	△1,077	5,705	6,783	435,658	△152	6,350	6,502	425,761	1,504	6,911	5,406
	株式	24,060	54	3,810	3,755	26,001	1,817	4,475	2,658	27,229	1,627	4,157	2,530
	債券	334,778	246	918	672	331,281	△121	913	1,034	305,326	1,080	1,400	319
	その他	82,534	△1,378	976	2,355	78,374	△1,848	961	2,809	93,205	△1,203	1,353	2,557

(注) 1. 有価証券のほか、譲渡性預け金、並びに買入金銭債権の一部を含めております。
2. 株式については各期末前1ヵ月の市場価格の平均等に基づき、また、それ以外については各期末日における市場価格等に基づいております。
3. 評価差額のうち、時価ヘッジの適用等により損益に反映させた額は平成23年6月末 74億円、平成23年3月末 118億円、平成22年6月末 154億円であります。

(2) 満期保有目的の債券

（億円）

	平成23年6月末				平成23年3月末				平成22年6月末			
	貸借対照表計上額	含み損益	うち益	うち損	貸借対照表計上額	含み損益	うち益	うち損	貸借対照表計上額	含み損益	うち益	うち損
みずほ銀行	13,506	94	97	3	12,006	60	73	12	7,505	101	101	-
みずほコーポレート銀行	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
みずほ信託銀行	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合　計	13,506	94	97	3	12,006	60	73	12	7,505	101	101	-

(3)子会社・関連会社株式

（億円）

	平成23年6月末				平成23年3月末				平成22年6月末			
	貸借対照表計上額	含み損益	うち益	うち損	貸借対照表計上額	含み損益	うち益	うち損	貸借対照表計上額	含み損益	うち益	うち損
みずほ銀行	882	△429	-	429	882	△356	-	356	882	△301	-	301
みずほコーポレート銀行	3,380	△1,666	-	1,666	3,380	△1,214	-	1,214	3,380	△1,308	-	1,308
みずほ信託銀行	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合　計	4,263	△2,096	-	2,096	4,263	△1,570	-	1,570	4,263	△1,610	-	1,610

(参考)
評価差額（純資産直入処理対象分）

その他有価証券に係る評価差額のうち、時価ヘッジの適用等により損益に反映させた額を控除した金額（純資産直入処理の対象となったもの）は以下のとおりであります。

【連　結】

（億円）

	平成23年6月末			平成23年3月末	平成22年6月末
	評価差額	平成23年3月末比	平成22年6月末比	評価差額	評価差額
その他有価証券	△865	△871	△2,529	6	1,663
株　式	308	△1,748	△1,668	2,057	1,976
債　券	237	367	△807	△129	1,045
その他	△1,412	509	△53	△1,922	△1,358

【単　体】
＜３行合算＞

（億円）

	平成23年6月末			平成23年3月末	平成22年6月末
	評価差額	平成23年3月末比	平成22年6月末比	評価差額	評価差額
その他有価証券	△1,151	△881	△2,502	△270	1,350
株　式	54	△1,762	△1,572	1,817	1,627
債　券	230	367	△806	△137	1,037
その他	△1,437	513	△123	△1,951	△1,313

４．ヘッジ会計適用デリバティブ取引に係る繰延損益

【単　体】

＜３行合算＞

（億円）

	平成23年6月末			平成23年3月末			平成22年6月末		
	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益（税効果額控除前）	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益（税効果額控除前）	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益（税効果額控除前）
みずほ銀行	780	770	9	836	767	69	1,159	895	264
みずほコーポレート銀行	6,480	3,898	2,581	6,332	3,990	2,342	7,299	4,556	2,743
みずほ信託銀行	662	741	△78	674	760	△85	646	729	△83
合　計	7,923	5,411	2,512	7,843	5,518	2,325	9,104	6,180	2,923

（注） 繰延ヘッジ会計を適用している全てのデリバティブ取引等の合計であります。

５．金融再生法開示債権

【連　結】

（億円）

	平成23年6月末	平成23年3月末比	平成22年6月末比	平成23年3月末	平成22年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,420	△52	△203	2,472	2,623
危険債権	5,282	△312	△1,033	5,594	6,315
要管理債権	5,471	250	344	5,221	5,127
合計	13,173	△114	△892	13,288	14,066

（信託勘定）

（億円）

	平成23年6月末	平成23年3月末比	平成22年6月末比	平成23年3月末	平成22年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	-	-	-	-
危険債権	30	△0	△0	30	31
要管理債権	-	-	-	-	-
合計	30	△0	△0	30	31

（連結＋信託勘定）

（億円）

	平成23年6月末	平成23年3月末比	平成22年6月末比	平成23年3月末	平成22年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,420	△52	△203	2,472	2,623
危険債権	5,313	△312	△1,033	5,625	6,346
要管理債権	5,471	250	344	5,221	5,127
合計	13,204	△114	△892	13,319	14,097

（注）　信託勘定は元本補填契約のある信託勘定を示しております。

【単　体】

＜３行合算＞

（銀行勘定＋信託勘定）

（億円：%）

	平成23年6月末	平成23年3月末比	平成22年6月末比	平成23年3月末	平成22年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,236	△77	△253	2,314	2,490
危険債権	5,183	△349	△1,053	5,532	6,237
要管理債権	4,359	125	△40	4,233	4,400
小計	11,779	△300	△1,348	12,080	13,127
（不良債権比率）	(1.73)	(0.00)	(△0.18)	(1.72)	(1.92)
正常債権	665,446	△20,839	△3,730	686,285	669,176
合計	677,225	△21,140	△5,078	698,365	682,304

＜みずほ銀行＞

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,699	△58	△108	1,757	1,808
危険債権	3,894	△150	△121	4,044	4,015
要管理債権	2,863	167	121	2,696	2,742
小計	8,457	△41	△108	8,498	8,566
（不良債権比率）	(2.52)	(0.13)	(0.06)	(2.39)	(2.46)
正常債権	326,479	△20,557	△12,934	347,037	339,414
合計	334,937	△20,598	△13,043	355,535	347,980

＜みずほコーポレート銀行＞

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	152	△22	△150	175	303
危険債権	998	△195	△919	1,194	1,918
要管理債権	1,372	△27	△151	1,399	1,524
小計	2,524	△245	△1,221	2,769	3,745
（不良債権比率）	(0.82)	(△0.07)	(△0.43)	(0.89)	(1.25)
正常債権	304,844	△1,344	10,396	306,188	294,447
合計	307,368	△1,589	9,174	308,958	298,193

＜みずほ信託銀行＞

（銀行勘定）

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	384	3	5	380	378
危険債権	258	△3	△12	262	271
要管理債権	123	△13	△10	137	133
小計	766	△13	△17	780	784
（不良債権比率）	(2.21)	(△0.11)	(0.02)	(2.32)	(2.18)
正常債権	33,896	1,066	△1,164	32,830	35,061
合計	34,663	1,052	△1,182	33,610	35,845

（信託勘定）

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	-	-	-	-
危険債権	30	△0	△0	30	31
要管理債権	-	-	-	-	-
小計	30	△0	△0	30	31
（不良債権比率）	(12.04)	(0.18)	(1.12)	(11.86)	(10.92)
正常債権	225	△4	△27	229	253
合計	256	△4	△28	260	284

（注）　信託勘定は元本補填契約のある信託勘定を示しております。

６．預金・貸出金の状況
【単　体】

(1)-1　預金残高
＜３行合算＞

（億円）

	平成23年6月末	平成23年3月末比	平成22年6月末比	平成23年3月末	平成22年6月末
みずほ銀行	567,868	5,254	8,222	562,613	559,645
みずほコーポレート銀行	192,869	△ 21,617	10,253	214,487	182,616
みずほ信託銀行	22,210	△ 927	△ 1,240	23,138	23,451
合　　計	782,949	△ 17,290	17,235	800,239	765,713

(1)-2　国内預金の状況
＜３行合算＞

（億円）

		平成23年6月末	平成23年3月末比	平成22年6月末比	平成23年3月末	平成22年6月末
みずほ銀行		567,353	5,280	7,407	562,072	559,946
	うち個人	353,382	13,158	13,758	340,223	339,624
みずほコーポレート銀行		110,044	△ 22,965	1,671	133,009	108,372
	うち個人	59	11	11	48	47
みずほ信託銀行		22,090	△ 955	△ 1,296	23,046	23,387
	うち個人	15,601	△ 354	△ 1,357	15,956	16,959
合　　計		699,488	△ 18,640	7,782	718,128	691,706
	うち個人	369,044	12,815	12,412	356,229	356,632

（注）海外店分及び特別国際金融取引勘定分を含まない本支店未達勘定整理前の計数です。

(2) 貸出金残高
＜３行合算＞

（億円）

	平成23年6月末	平成23年3月末比	平成22年6月末比	平成23年3月末	平成22年6月末
みずほ銀行	313,098	△ 20,664	△ 11,962	333,762	325,061
みずほコーポレート銀行	261,654	△ 2,023	4,591	263,677	257,062
みずほ信託銀行	33,477	980	△ 1,255	32,496	34,732
合　　計	608,229	△ 21,707	△ 8,626	629,937	616,855

（注）貸出金残高には、(株)みずほフィナンシャルグループ向け貸出金｛平成23年6月末 7,603億円(みずほ銀行 7,000億円、みずほコーポレート銀行 603億円)、平成23年3月末 7,415億円(みずほ銀行 7,000億円、みずほコーポレート銀行 415億円)、平成22年6月末 7,000億円(みずほ銀行)｝を含んでおります。

(3) 利回り（国内業務部門）
＜みずほ銀行・みずほコーポレート銀行合算＞

（%）

			平成24年3月期第1四半期(4月～6月)	比較	平成23年3月期第1四半期(4月～6月)	平成23年3月期
みずほ銀行	貸出金利回	①	1.39	△ 0.12	1.52	1.47
	預金債券等利回	②	0.06	△ 0.05	0.11	0.09
	預貸金利回差（①-②）	③	1.33	△ 0.07	1.40	1.38
みずほコーポレート銀行	貸出金利回	④	0.98	△ 0.09	1.08	1.03
	預金債券等利回	⑤	0.09	△ 0.06	0.15	0.13
	預貸金利回差（④-⑤）	⑥	0.89	△ 0.03	0.92	0.89
合　　計	貸出金利回	⑦	1.25	△ 0.11	1.36	1.32
	預金債券等利回	⑧	0.07	△ 0.05	0.12	0.10
	預貸金利回差（⑦-⑧）	⑨	1.18	△ 0.05	1.24	1.21

（注）1. 貸出金利回は、金融機関向け貸出金((株)みずほフィナンシャルグループを含む)を控除しております。
2. 預金債券等には譲渡性預金を含んでおります。

預金保険機構及び政府等向け貸出金控除後

合　　計	貸出金利回	⑩	1.40	△ 0.11	1.51	1.47
	預貸金利回差（⑩-⑧）	⑪	1.32	△ 0.05	1.38	1.36